

お申し込みサイト

お申し込みは右のQRコード、下記フォームよりお申し込みください。

https://info.ecozzeria.jp/DCPJ2021_athlete



2020年開催時の模様



アスリート・デュアルキャリアプログラム 2021

定員 各30名

参加費 無料

主催 エコツェリア協会

共催 東京きらほしフィナンシャルグループ
東京きらほし銀行

お問合せ 運営事務局 ✉ DCPJ_athlete@ecozzeria.jp

視聴方法



WEB会議ツール「Zoom」を使用して開催いたします。

※ お申し込み後にURLをご案内いたします。



Athlete Dual Career Program

アスリート・デュアルキャリアプログラム 2021

2021年、日本は東京オリンピックという大きな節目を迎えますが、スポーツ界のさらなる発展のためには、一過性のイベントに左右されない、アスリートの自立や持続的な成長を可能にする仕組み、彼らの持つポテンシャルや経験に着目した考え方が必要となります。

本プログラムでは、スポーツ界の枠を飛び出す講師をお招きし、スポーツで培った人間力や潜在的な能力を他のフィールドで活かす「デュアルキャリア」の実現に向けた心構えや、スポーツ界への期待についてお伝えします。アスリートのみならず、デュアルキャリアを支援する方々もぜひご参加ください。

オンラインイベント

- Program
- ① 社会に新しい風を吹き込むアスリート起業家
2021年7月26日(月) 19:00-20:30
 - ② プロスポーツチームが担うべき新しい役割と責任
2021年9月7日(火) 19:00-20:30
 - ③ 地域との連携がもたらす競技発展の可能性
2021年10月4日(月) 19:00-20:30
 - ④ インターンシップから見いだすアスリートの未来
2021年12月13日(月) 19:00-20:30

※ 各回、個別でお申し込み可能です。

program ①

社会に新しい風を吹き込む アスリート起業家

2021年7月26日(月) 19:00-20:30



講師 下山田 志帆氏

株式会社Rebolt 共同代表、
女子サッカー選手(スフィダ世田谷FC所属)

1994年生まれ、茨城県出身。慶應義塾大学卒業後、ドイツでプロ選手として2シーズンプレー。在独中の2019年2月に同性パートナーの存在を公表。現在はなでしこリーグ1部のスフィダ世田谷に所属し、現役女子サッカー選手、株式会社Rebolt共同代表の二足の草鞋を履きながら、LGBTQに関する発信活動を行っている。



講師 内山 穂南氏

株式会社Rebolt 共同代表、元女子サッカー選手

1994年生まれ、埼玉県出身。早稲田大学ア式蹴球部女子部に所属。大学卒業後イタリアへ渡り、セリエBのアブリア・トラニーに所属。現役を引退した2019年に帰国後、世の中の「アタリマエ」を超えるべく社会課題に向き合い、同年10月に共同代表として「株式会社Rebolt」を立ち上げる。現在はサッカー指導者、AEDの普及活動なども行う。

program ②

プロスポーツチームが 担うべき新しい役割と責任

2021年9月7日(火) 19:00-20:30



講師 西村 卓郎氏

水戸ホーリーホック取締役兼ジェネラルマネージャー

元プロサッカー選手。現役時代は浦和レッズをはじめJリーグで活躍。アメリカでのプレーも経験し、引退後は指導者の道へと進む。現在は、J2・水戸ホーリーホックのジェネラルマネージャー兼取締役として、競技内外で所属選手を支え、新たな価値の創出を目指す「Make Value Project」を推進する。

結果が求められるプロスポーツの世界で、選手一人ひとりを軸とした新しい取り組みを展開するJ2サッカークラブ「水戸ホーリーホック」。選手の人的成長を促す人材育成研修を最前線で指揮するジェネラルマネージャー・西村氏をお招きし、背景にある想いや、チームとして選手にどのように向き合うべきなのか、お伝えいただけます。

program ③

地域との連携がもたらす 競技発展の可能性

2021年10月4日(月) 19:00-20:30



講師 二戸 康寛氏

プロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」代表兼監督

1975年生まれ、山形県最上町出身。山形県立新庄工業高校(現・新庄神室産業高校)時代に自転車競技を始める。3年時に全国高校総体のロードレースで団体2位に輝くなどの実績を残し、実業団チームに入団。23歳で一時競技を離れるも、6年後に再びレースに復帰し、2020年1月より現職。

2021年、ロードレースでの地方創生を掲げる自転車リーグ「JAPAN CYCLE LEAGUE (通称:JCL)」が発足しました。自転車チームによる地域活性化の切り口、地域との連携で見えてくる競技発展の可能性とは? JCLに加盟し、静岡県を拠点とする地域密着型プロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」で代表兼監督を務める二戸氏をお招きし、そのヒントを探ります。

program ④

インターンシップから見いだす アスリートの未来

2021年12月13日(月) 19:00-20:30



講師 栗田 力樹氏

エコツェリア協会アスリートインターン
スキージャンプ選手

1998年生まれ、東京都出身、1歳で長野に移住。スキージャンプ選手。2016,2017,2018年世界ジュニア選手権日本代表。2021年に明治大学を卒業後、地元長野県白馬村を拠点に活動している。大学生のときに行った就職活動や所属先探しを通してアスリートのキャリアや働き方の不自由さを感じ、3×3 Lab Futureアスリートインターンに応募。6月より活動を開始している。



講師 森 勇人氏

エコツェリア協会アスリートインターン
サッカー選手 (J2水戸ホーリーホック所属)

1995年生まれ、愛知県出身。プロサッカー選手。2021年5月の栃木SC戦でJリーグ通算100試合達成。「サッカーを通じて人として成長する」「誰からも愛され心を揺さぶるプレーヤーになる」の2つを自分のミッションとして掲げ活動中。デュアルキャリア実現の第一歩として、サッカーを通じて感じていること、学んでいることをいかに人に伝えることができるのか、その方法を模索中。

エコツェリア協会では2020年度よりアスリートインターンの受け入れを開始。インターン生はスポーツ界とビジネス界の架け橋となるべく、日々試行錯誤しています。競技の世界で結果を追い求める現役のアスリートが、ビジネス界でインターンシップに参画する意味とは? 現役のアスリートインターンとの対話を通じて、アスリートの未来について改めて考えます。

Athlete Dual Career Program 2021

東京都「インキュベーションHUB推進プロジェクト」とは

東京都が2013年度より実施する創業支援事業。高い支援能力・ノウハウを有するインキュベータ(起業家支援のための仕組みを有する事業体)が中心となって、他のインキュベータと連携体(=インキュベーションHUB)を構築し、それぞれの資源を活用し合いながら、創業予定者の発掘・育成から成長段階までの支援を一体的に行う取組を支援し、起業家のライフサイクルを通じた総合的な創業支援環境の整備を推進します。

ファシリテーター



榎島 貴昭氏

株式会社B-Bridge プロジェクトマネージャー

大学卒業後、「日本のアスリートをサポートするために必要なもの」を見つけるため渡米、2015年6月にはシリコンバレーに移り、日本企業の米国進出支援などを手がけるB-Bridgeで活動。2017年12月より日本支社に拠点を移したのち、2019年よりエコツェリア協会とアスリートデュアルキャリア推進に取り組む。2021年よりアスリートインキュベーションプラットフォーム「ATHLETE BEYOND」を展開。

